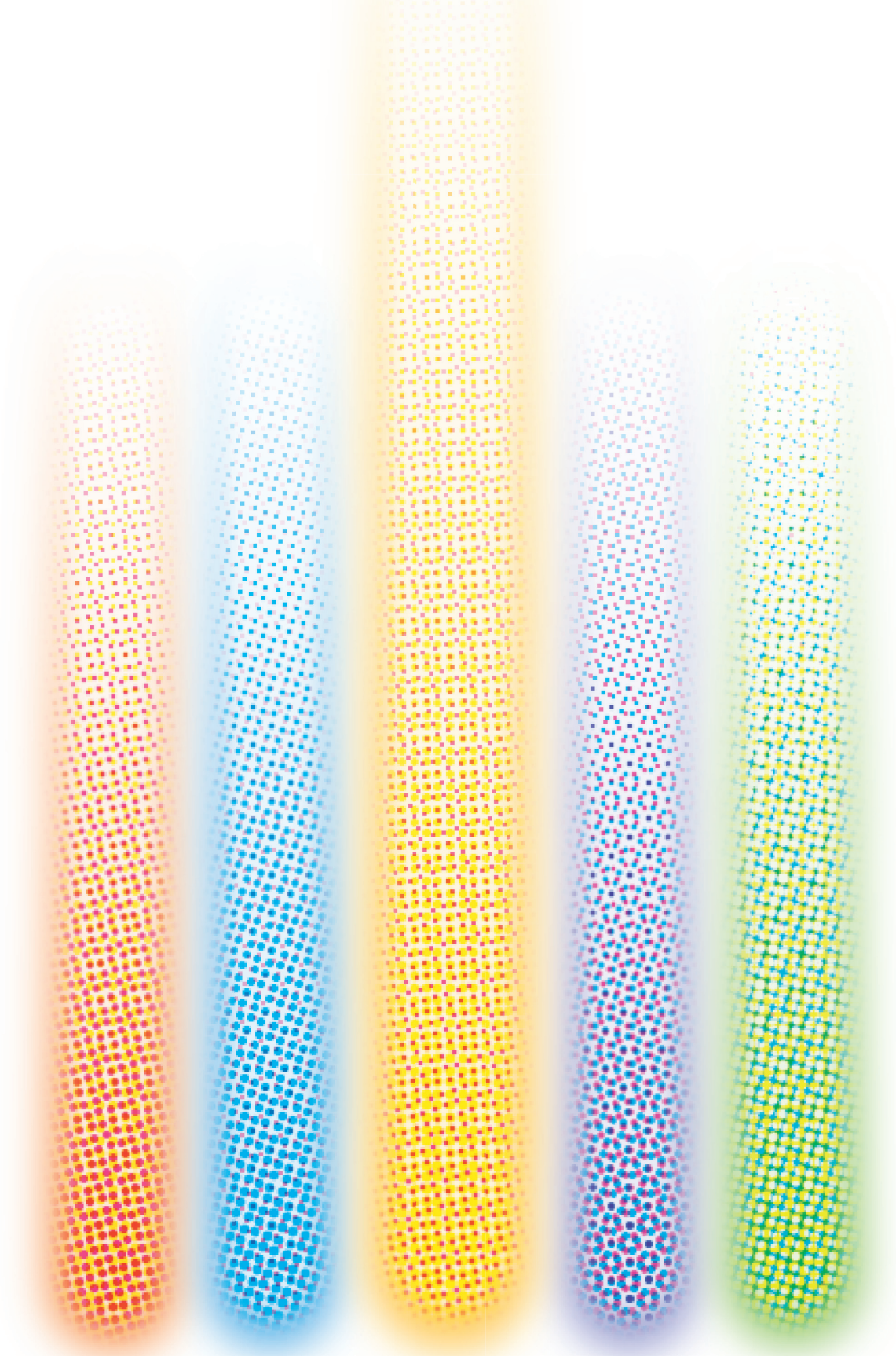


中間貯蔵・環境安全事業株式会社 (JESCO)

大阪PCB廃棄物処理施設



JESCOは国の監督のもと、 PCB廃棄物の安全・確実な処理を 行う機関です。



当社は、国民の皆さまが安心して暮らせる環境を保全することを目的として、国の監督のもと PCB 廃棄物の処理を行うため、旧環境事業団の PCB 廃棄物処理事業等を継承して、平成 16 年 4 月 1 日に 100%政府出資により設立されました。

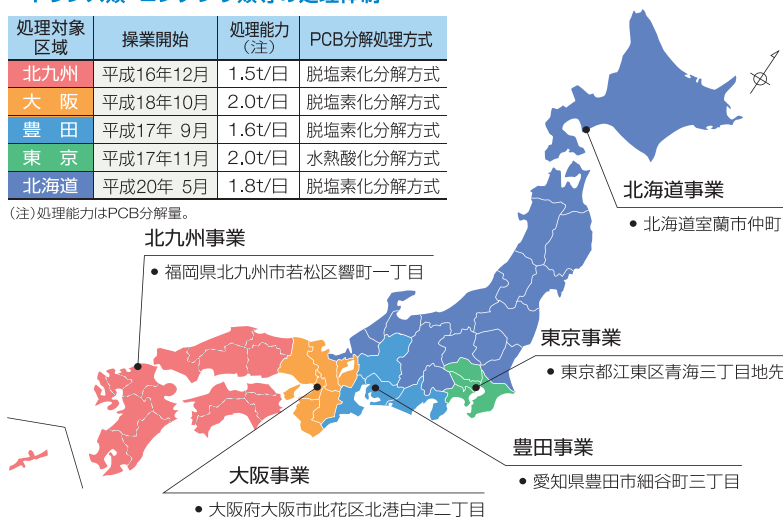
昭和 49 年に製造や新たな使用が禁止されて以来、PCB廃棄物は 30 年以上の長期保管を余儀なくされてきましたが、平成 13 年に「ポリ塩化ビフェニル廃棄物の適正な処理の推進に関する特別措置法」が制定され、PCB 廃棄物の保管事業者は法が定める期限内に処理することを義務づけられました。

わたしたちは、PCB 廃棄物保管事業者及び国民の皆さまのご理解とご協力をいただき、安全で確実に PCB 廃棄物処理事業を行うことにより、国民の皆さまが安心して暮らせる環境の保全と創造に全力を尽くしてまいります。

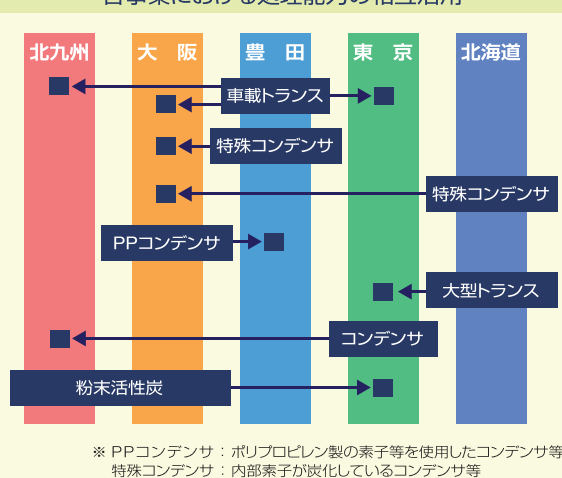
PCB 廃棄物処理事業の概要

国が定めた「PCB 廃棄物処理基本計画」に基づき、安全・確実な処理を行っています

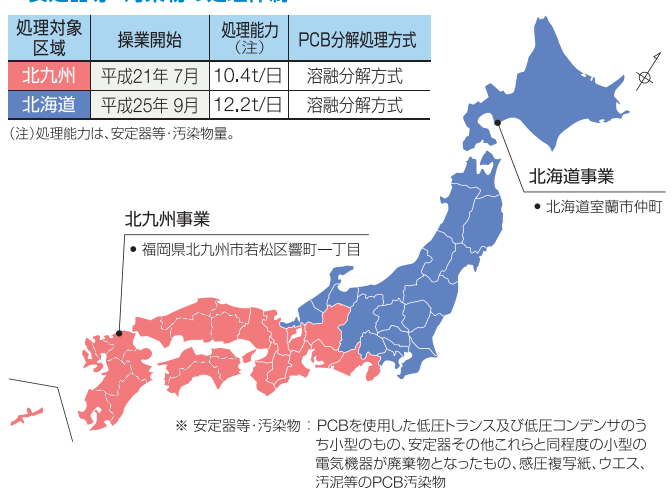
トランス類・コンデンサ類等の処理体制



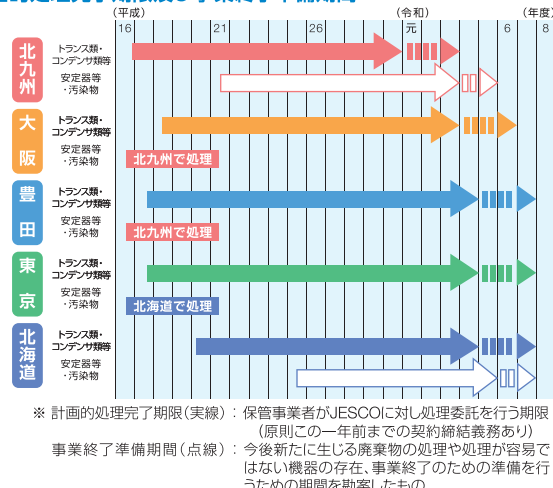
各事業における処理能力の相互活用



安定器等・汚染物の処理体制



計画的処理完了期限及び事業終了準備期間



大阪PCB廃棄物処理事業の概要

- ◇所在地 大阪府大阪市此花区北港白津2丁目
- ◇敷地面積 約29,000㎡（西棟：約16,000㎡、東棟：約13,000㎡）
- ◇延床面積 約26,000㎡（西棟：約18,000㎡、東棟：約8,000㎡）
- ◇処理能力 2トン/日（PCB分解量）
- ◇処理対象物

処理対象	処理対象区域	処理対象区域以外に保管されている処理対象物
トランス類・コンデンサ類等	B地域	C地域の車載トランスの一部 及び特殊コンデンサの一部、 E地域の特殊コンデンサの一部
安定器等・汚染物	B地域（小型電気機器の一部に限る。）	—

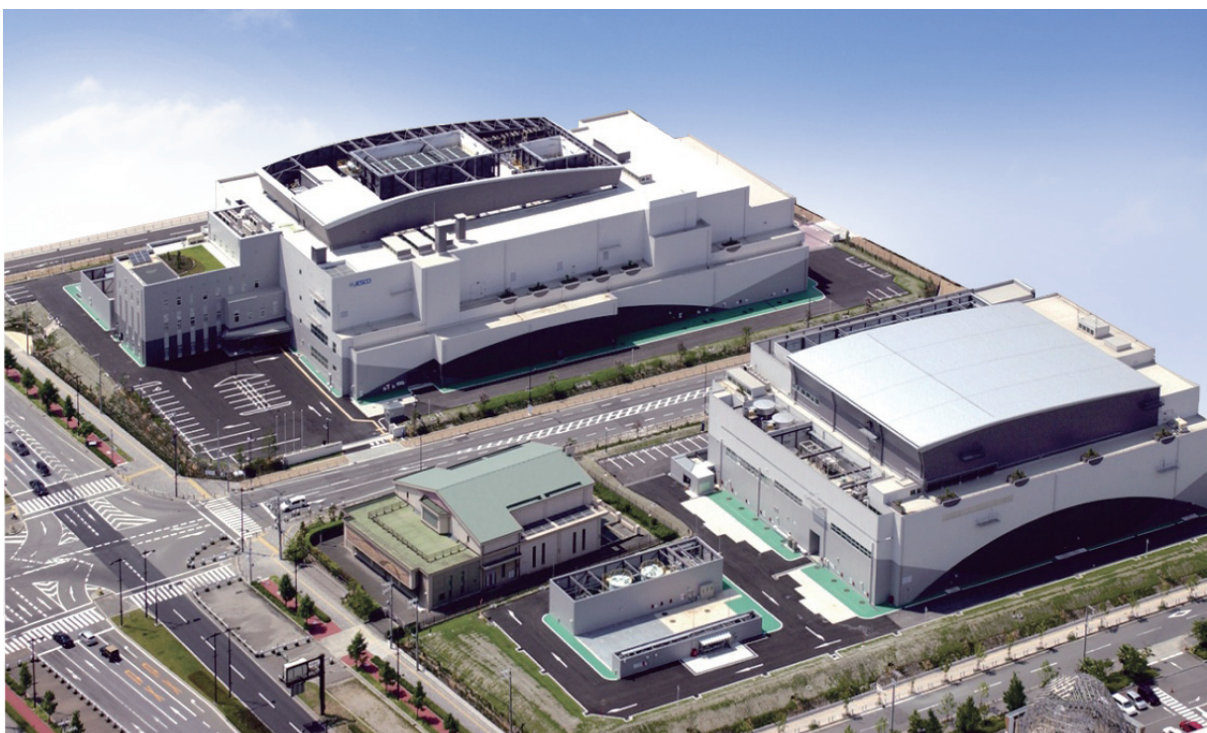
（注）処理対象区域については以下のとおり。

B地域：滋賀県、京都府、大阪府、兵庫県、奈良県、和歌山県

C地域：岐阜県、静岡県、愛知県、三重県

E地域：北海道、青森県、岩手県、宮城県、秋田県、山形県、福島県、茨城県、
栃木県、群馬県、新潟県、富山県、石川県、福井県、山梨県、長野県

- ◇処理方式 トランス類・コンデンサ類等のPCB洗浄・分離：溶剤洗浄法、真空加熱分離法
PCB分解：脱塩素化分解法
- ◇操業開始 平成18年10月

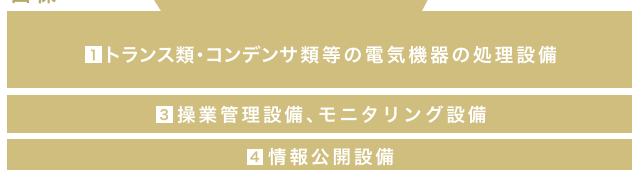


施設内の主要な設備、 処理工程の概要を ご説明します。

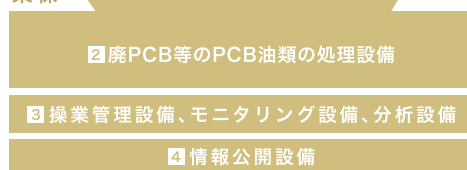


大阪PCB廃棄物処理施設は西棟・東棟の2棟からなっています。各棟の主な設備は西棟には①トランス類・コンデンサ類等の電気機器のPCB洗浄・分離処理設備、東棟には②廃PCB等のPCB油類のPCB分解処理設備、そして西東両棟に③これら処理設備の安全な運転、処理の確認、排出モニタリング等を行う管理設備④PCB処理施設・作業を積極的に情報公開するための見学・情報公開設備が設けられています。

西棟



東棟



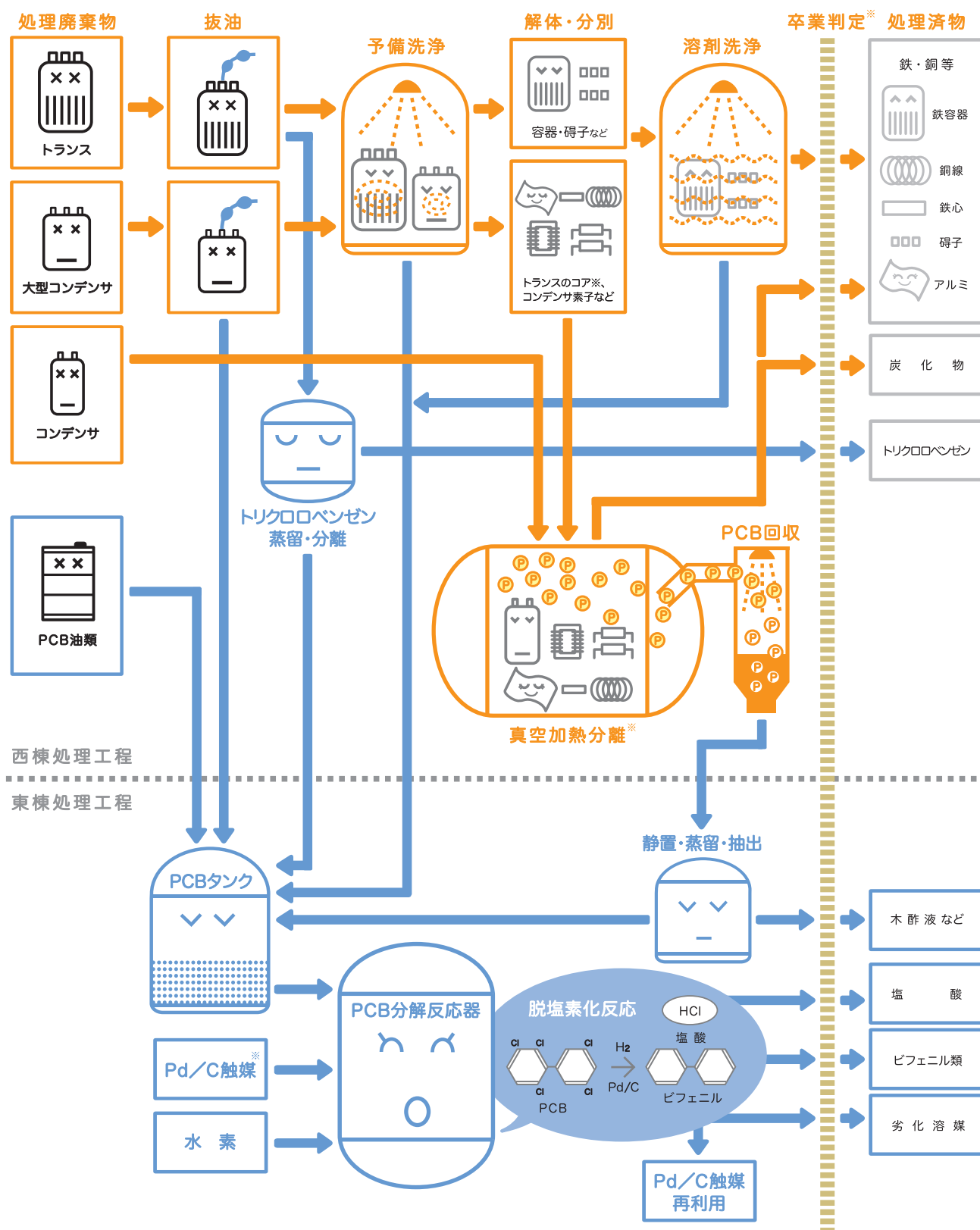
「大阪PCB廃棄物処理施設」主要設備

処理施設では、廃棄物容器の解体・分別・洗浄・分離 処理とPCBが含まれた液の分解処理を行います。

処理施設西棟では、トランス類やコンデンサ類などを「真空加熱分離法」「溶剤洗浄法」により、PCBを取り除く前処理を行います。東棟では、西棟で抜き取られ、回収されたPCBを「触媒水素化脱塩素化分解法」を用いて分解処理を行い、無害化します。当施設で処理された処理済物は、鉄・銅・アルミ・塩酸・ビフェニル類等に分別されて、原則リサイクルされます。

■トランス類・コンデンサ類等の電気機器、廃PCB等のPCB油類の処理工程

→ 容器処理 → 液処理

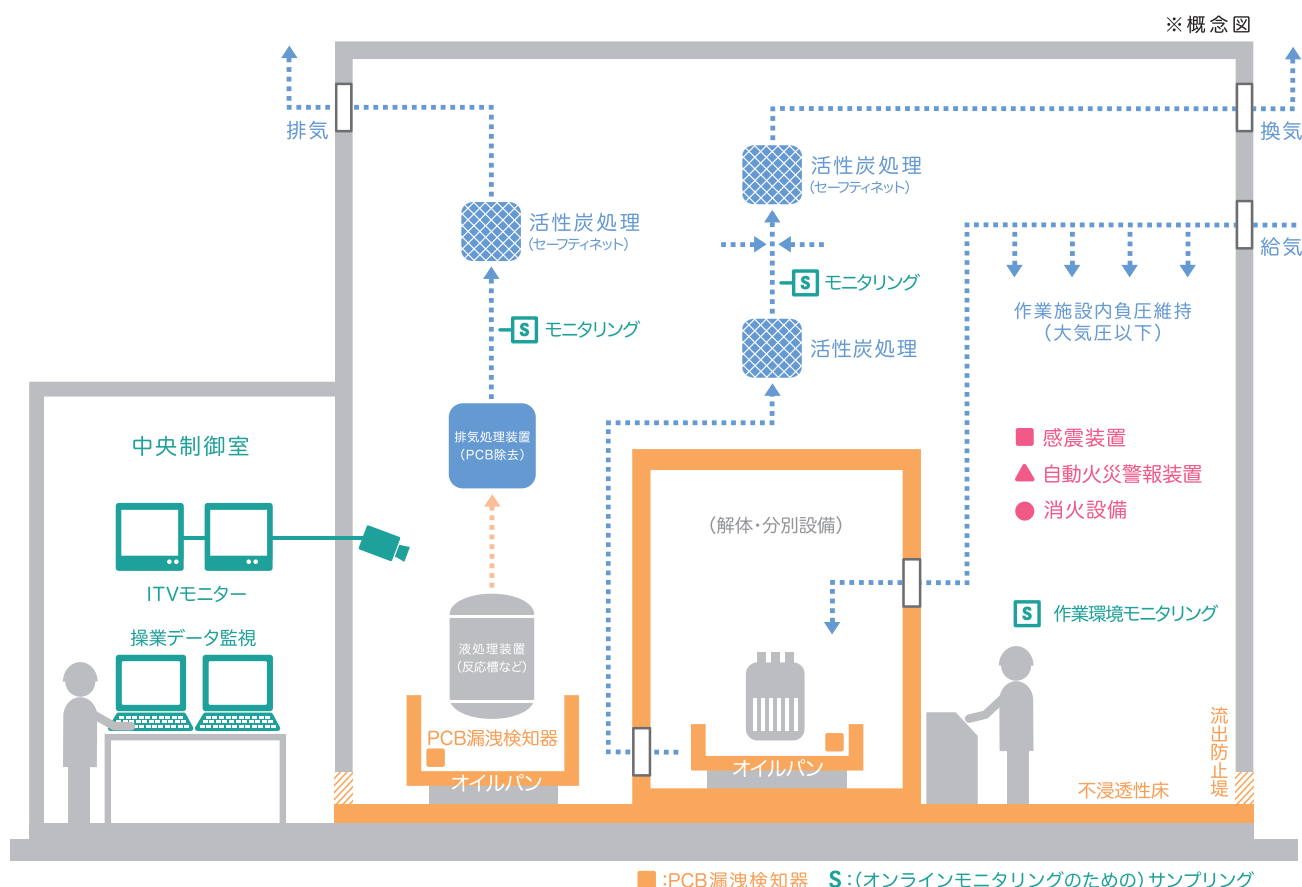


※用語説明

- ・Pd/C触媒……(パラジウム・カーボン触媒)活性炭の表面にパラジウム(金属の一種)を付着させたもの。
- ・トランスのコア……トランスの内部部材で、鉄心とその周囲に巻き付けられたコイル(銅線)のこと。
- ・コンデンサ素子……コンデンサの内部部材で、絶縁紙とアルミ箔を交互に重ね巻いたもの。
- ・真空加熱分離……密閉・真空下で加熱することにより、処理対象物のPCBを分離。その後、シャワー油(冷油)で分離PCBを回収。
- ・卒業判定……処理物を施設外に出す際に、当該処理物がPCB廃棄物でなくなっていることを確認するために行う試験。

大阪PCB廃棄物処理施設は、 多重の安全・管理対策が図られています。

PCB廃棄物処理施設に必要な安全対策設備として「排気漏洩対策設備」「漏洩防止対策設備」「緊急時対策設備」があります。そしてこれらの安全対策設備を常時モニタリング・監視する管理設備を設置し、万全の安全管理体制により処理作業を行います。



監視・モニタリング

排気漏洩対策

漏洩防止対策

緊急時対策

排気漏洩対策: 集められた排気は、排気処理装置(オイルスクラバー等)でクリーンにしたのち、更にセーフティネットとしての活性炭吸着装置で処理、排出しています。また、施設内の空気圧を施設外部より低くすることで、施設内の空気が外部に流出しないようにしています。

漏洩防止対策: 万が一にもPCBが漏れ出さないよう、取扱い場所や処理機器類の下にはオイルパン(油受けの皿)を設けています。また、建物の床面には不浸透性・耐薬品・耐摩耗性にすぐれた、耐久性のある樹脂を多重に塗布。もしPCB油が漏洩しても、床面への浸透を防止します。これらのオイルパンや床には、漏洩を検出するための検知器が取り付けられています。

緊急時対策: 感震装置により設定以上の地震を感知した場合、設備は自動停止します。また、施設を火災から守るため、自動火災警報装置・粉末消火設備・消火栓設備を設置しています。

施設内に情報公開ルーム・見学ルートなど、 情報公開のための設備を設けています。

大阪PCB廃棄物処理施設では、施設に関する資料、施設の運転に関するデータ、施設排気のモニタリング状態等の環境に関するデータなど、PCB処理事業に関する情報を積極的に公開します。

処理施設西棟には情報公開ルームとプレゼンテーションルームを設置し、情報公開ルームでは、PCB処理に関する情報が自由にご覧になれます。プレゼンテーションルームでは、施設の概要、PCB処理の安全性などについて、分かりやすくご紹介します。また、主要な処理設備・作業工程を安全に見学するための、見学ルートを西棟両棟に設けました。さらに、ホームページにPCB廃棄物処理に関わる情報の掲載も行っています。

PCB廃棄物処理施設 西棟及び東棟内



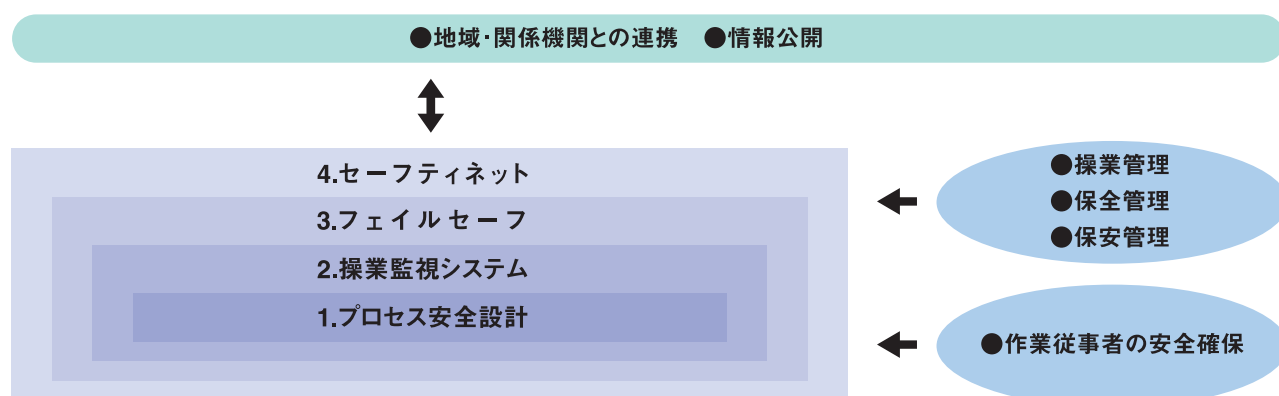
PCB廃棄物処理施設西棟内



JESCOの運営するPCB廃棄物処理施設は、 すべて安全・確実な管理・運転を行います。

すべてのPCB廃棄物処理施設の整備にあたっては、地域の実情に合った安全・確実なPCB廃棄物処理が行えること、運転時の環境・安全対策が十分に施されていること、さらに異常時にも的確な対応が可能なことなどを厳しく確認しながら行っています。また、排気・排水・残さが環境に影響を与えないよう、徹底した対策を講じています。

●安全設計の概要図





■大阪PCB廃棄物処理施設：JRゆめ咲線「桜島」駅より舞洲アクティブバス「環境施設組合前」バス停下車徒歩3分
 ■弁 天 事 務 所：JR大阪環状線「弁天町」駅下車徒歩1分／地下鉄中央線「弁天町」駅下車徒歩1分

中間貯蔵・環境安全事業株式会社 大阪PCB処理事業所 大阪PCB廃棄物処理施設

〒554-0041 大阪府大阪市此花区北港白津2丁目4-13

TEL 06-6468-0575 FAX 06-6468-0576

(トランス類・コンデンサ類等)

大阪PCB処理事業所 弁天事務所(営業)

〒552-0007 大阪府大阪市港区弁天1丁目2-30 オークプリオタワーオフィス7階701号

TEL 06-6575-5575 FAX 06-6575-5576

(安定器等・汚染物)

北九州PCB処理事業所 営業課(近畿・東海エリア分室)

〒552-0007 大阪府大阪市港区弁天1丁目2-30 オークプリオタワーオフィス7階702号

TEL 06-6575-5585 FAX 06-6575-5586

中間貯蔵・環境安全事業株式会社 本社

〒105-0014 東京都港区芝1丁目7-17 住友不動産芝ビル3号館4階

TEL 03-5765-1911(代) FAX 03-5765-1938

■お問い合わせ窓口〈処理の委託〉TEL 03-5765-1933

〈PCB処理事業全般〉TEL 03-5765-1919

■中間貯蔵・環境安全事業株式会社ホームページ <https://www.jesconet.co.jp/>

■ご意見・お問い合わせメールアドレス jesco@jesconet.co.jp

R80

古紙パルプ配合率80%再生紙を使用



(2019/5)